

平成22年度事業報告

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

I. 概況

1. 平成23年3月11日に、東北地方太平洋沖地震が発生しました。戦後、最大の災害で、現在、配線器具、住宅盤の事業に与える影響すら把握できていない状況です。
平成22年度当初、4月の政府の景気基調判断は「景気は着実に持ち直してきているが、なお自立性は弱く、失業率が高水準にあるなど厳しい状況にある。」でした。6月からは、新設住宅着工件数も、ようやく対前年を上回るようになりましたが、円高、高い失業率などにより、9月からは、「景気は足踏み状態にあるが、依然として厳しい状況にある。」と判断され、3月には、「景気は持ち直しに転じているが、東北地方太平洋沖地震の影響が懸念される。」となりました。平成22年度の新設住宅着工件数は、対前年比105.6%の81万9020戸となり、非住宅床面積も対前年比108.0%と増加しましたが、平成20年度と比較すると80%にも達していない状況です。
2. 当工業会と関連の深い新設住宅着工の微増の効果により、当工業会の自主出荷統計における平成22年度の実績は、対前年比で、**点滅器（数量100.7%、金額102.2%）、接続器（数量102.3%、金額106.0%）、住宅分電盤（数量101.8%、金額104.9%）**その他含む合計で**数量102.1%、金額104.4%**となりました。
3. 平成21年度に策定した日配工第2次中期計画の2年目として、各委員会で立案された計画に従い、活動しました。第2次中期計画の骨子である、「使用者」、「施工・流通業者」、「供給者」の3者が一体となって「快適で安心・安全な暮らしを配線システム・機器で実現する運動」を三位一体運動の元、4大重点テーマを推進しております。
 - ①「安全品質の追求活動」
 - ②「安全・点検リニューアル活動」
 - ③「環境対応推進活動」
 - ④「規格化推進活動」具体的には、「製品の安全性向上WG」、「寿命検討WG」、「直流配電システム検討WG」等で、検討を進めております。
4. 「配線器具の日」行事は、平成21年度より「エンドユーザーに安全な使用を訴求する」という本来の目的に戻り、街頭にて、安全点検のチラシなどを配布する活動に大きく変更しております。11月11日に東京、名古屋、大阪の3ヶ所に拡大し、点検チラシ、アンケート葉書をエコバッグに入れて、各地区とも1,111部配付し、エンドユーザーへの訴求をいたしました。
5. 今後、急速に普及する電気自動車の普通充電のインフラで、日配工に係る部分として「EV充電コンセント・差込プラグ」の形状を工業会規格として、「EV普通充電用電気設備の施工ガイドライン」を工業会技術資料として発行し、関係官公庁、関連業界に大きな方向性を示すと共に、新たな需要形成にも貢献しました。
6. IEC国際化については整合JIS改正案の作成を行なって参りました。また、IECへ日本提案を行う為、4件の国際会議に委員を派遣しました。派遣委員も見直し、新たな委員を派遣することで、新たな人脈形成を図っています。

II. 事業の概要

(当工業会が担当する商品について、従来その表記を「配線器具」として来ているが、実情をよりの確に表すため、今後は表記を「配線システム及び配線器具」とする。)

1. 配線システム及び配線器具に関する生産・流通などの調査及び研究

1) 出荷統計調査

平成22年度(平成22年4月～平成23年3月)実績(数量千個、金額百万円)

	出荷数量	出荷金額	前年比(金額)(%)
点滅器	40,316	19,499	102.2
接続器	314,986	46,957	106.0
開閉器	189	343	102.5
住宅用分電盤	1,418	19,219	104.9
信号・情報機器	5,267	3,326	94.3
総計	362,177	89,344	104.4

2. 配線システム及び配線器具に関する技術の調査及び研究

- 1) 第23-1、IEC、国内委員会の審議・回答原案作成
- 2) 日本規格協会「強制法規に引用される電気安全規格の標準化に関する調査研究」WG12「機器用カプラー」への派遣
- 3) 電気安全環境研究所「電源コードセット小委員会」(J60799)への派遣

3. 配線システム及び配線器具に関する情報の収集及び提供

- 1) 環境見学会 (H22/9/7 (株)デンソー 高棚製作所)
- 2) 家電製品PLセンター講習会 (H22/10/7 東京)
- 3) 環境講習会(テーマ:化学物質規制の最新動向、東京都中小規模事業所省エネ促進) (H23/1/20 東京)
- 4) 技術講習会(テーマ:日産自動車における電気自動車への取り組み、EV充電コンセント・差込プラグ、EV普通充電用電気設備の施工ガイドライン) (H23/2/10 東京、H23/2/21 大阪)
- 5) 住宅盤専門委員会技術講習会(テーマ:スマートグリッド、住宅における直流配電システム調査報告) (H23/2/24 名古屋)
- 6) 電力会社、関連団体 訪問 (通年)
- 7) 電気用品安全法 技術基準体系の見直し関連委員会参画

4. 配線システム及び配線器具に関する普及及び啓発

- 1) 第12回「配線器具の日」行事(H22/11/11)・・・東・名・阪にて安全点検パンフ等の街頭配付
- 2) 「日配工会報 No.136号～No.138号発行
- 3) 2010 電設工業展(インテックス大阪)(H22/5/26～5/28)で直流配電、工業会 PR
- 4) 東京都職業訓練センター「技能祭」(H22/11/9 飯田橋校 H22/11/23 品川校)で電気安全 PR
- 5) 2011年版卓上カレンダー作成。
- 6) 住宅盤の自主認定制度の推進
 - ①住宅盤認定審査委員会開催(H22/9/16 H23/3/9 JET)
 - ②認定審査委員による工場立入り調査(H22/10/25 日東工業(株) H22/10/26 東芝ライテック(株))
- 7) 日配工ホームページのリニューアル (H23/3)

5. 配線システム及び配線器具に関する規格の立案及び推進

- 1) JWDS0033 「EV 充電コンセント・差込プラグ」(H22/9/10 制定)
- 2) JWD-T31 「ハロゲンフリー(ポリオレフィン系)電源コード」に関する性能評価の調査」(H22/4/21 制定)
- 3) JWD-T32 「配線用差込接続器の挿入力・保持力測定用標準プラグ」(H22/4/21 制定)
- 4) JWD-T33 「EV 普通充電用電気設備の施工ガイドライン」(H23/1/17 制定)
- 5) 内線規程の改正提案を日本電気協会にて審議。
- 6) 工業標準化法第 12 条公募で JIS 原案作成
 - JIS C 8281-2-1 「家庭用及びこれに類する用途の固定電気設備用スイッチ
第 2-1 部 電子スイッチの個別要求事項」
 - JIS C 8281-2-2 「家庭用及びこれに類する用途の固定電気設備用スイッチ
第 2-2 部 電磁遠隔制御式スイッチ (RCS) の個別要求事項」
 - JIS C 8281-2-3 「家庭用及びこれに類する用途の固定電気設備用スイッチ
第 2-3 部 遅延スイッチ (TDS) の個別要求事項」

6. 配線システム及び配線器具に関する内外関係機関との交流及び協力

- 1) 外部委員会へは経済産業省、日本電気協会、電気設備学会、家電製品協会、照明工、電球工、電線工、規格協会、電気安全環境研究所、日本電気制御機器工業会、日本電気工業連盟関連等の委員会に当工業会の代表を派遣した。
- 2) 家電製品 PL センター情報交換会の実施(H22/10/7)
- 3) IEC 会議参加 … IEC 規格への整合と日本の規格改正提案の採用を狙い。
 - ①H22/7/19~20 アメリカ フロリダ会議(SC23C WG2) 北川委員、長田委員、澁江委員
 - ②H22/9/13~15 スイス ホルゲン会議(SC23B MT4) 北川委員、藤田委員
 - ③H22/10/13 アメリカ シアトル会議(TC23 総会) 北川委員、鳥居委員
 - ④H23/3/28~29 イタリア フィレンツェ会議(SC23B MT4) 北川委員、藤田委員

7. 総会・理事会開催状況

【第 80 回理事会】	平成 22 年 4 月 21 日 (水)	(社) 日本配線器具工業会	会議室
第 1 号議案	平成 21 年度	事業実績、収支計算書 (案)	
第 2 号議案	平成 22 年度	事業計画、収支予算書 (案)	
第 3 号議案	平成 21 年度	表彰 (案)	
第 4 号議案		公益法人制度改革への対応	
第 5 号議案	日配工	技術資料制定	
		・「ハロゲンフリー(ポリオレフィン系)電源コード」に関する性能評価の調査報告	
第 6 号議案	日配工	技術資料制定	
		・「配線用差込接続器の挿入力・保持力測定用標準プラグ」	
第 7 号議案	日配工	規約改正	
		・ JW-K010 技術委員会諸費用規定 改正	
報告事項	① 2011 年 IEC SC23B MT4	日本開催について	
	②	会員動向について	
	③	平成 22 年度 総会について	
	④	委員会組織について	

【平成22年度通常総会】 平成22年5月21日（金） グランドプリンスホテル高輪
第1号議案 監事変更の承認について
第2号議案 平成21年度事業報告
第3号議案 平成21年度収支計算書認
第4号議案 平成21年度決算監査報告・財産確認
第5号議案 平成22年度事業計画書・収支予算書
第6号議案 公益法人制度改革対応について

【第81回理事会】 平成22年7月28日（水） （社）日本配線器具工業会 会議室
第1号議案 日配工 規約改正
・JW-K010 技術委員会諸費用規定 改正
・JW-K011 工業会諸委員会諸費用規定 改正
第2号議案 IEC国際会議委員派遣
報告事項 ①60歳を超えた事務局長との就業取扱い覚書締結
②公益法人移行準備進捗について
③次回理事会の開催場所について

【第82回理事会】 平成22年9月10日（金） 大阪 中央電気倶楽部
第1号議案 日配工 規格制定
・「EV充電用コンセント・プラグ」
第2号議案 IEC国際会議委員派遣 IEC SC23B MT4 スイス会議
第3号議案 IEC国際会議委員派遣 IEC TC23 シアトル総会
報告事項 ①公益法人移行準備進捗について
②「配線器具の日」行事について
③会員動向について

【第83回理事会】 平成22年11月12日（金） 東京織物厚生年金基金会館
第1号議案 理事交代
第2号議案 平成22年度 中間報告催
報告事項 ①公益法人移行準備進捗について
②「配線器具の日」行事
③平成23年 賀詞交歓会の開催場所・概要

【第84回理事会】 平成23年1月17日（月） 第一ホテル両国 5F「北斎」
第1号議案 平成22年度中間決算報告での調整
第2号議案 理事交代について
第3号議案 平成23年度事業計画（案）について
第4号議案 日配工 技術資料制定
第5号議案 IEC国際会議委員派遣
報告事項 ①公益法人移行準備進捗について
②平成23年度需要予測について
③平成23年 賀詞交歓会の開催場所・概要
④平成23年度 行事予定
⑤平成23年度 日配工カレンダー

8. 会員の状況

1) 会員数（平成23年4月1日）

正会員 60社
賛助会員 5社

	正会員	賛助会員	小計
関東地区	32社	3社	35社
東海地区	9社	0社	9社
関西地区	19社	2社	21社
合計	60社	5社	65社

2) 平成22年度中に退会した会員

正会員 3社 共和化学工業所、株式会社大日製作所
株式会社加藤電器製作所
賛助会員 1社 株式会社 台和

以上